

市町村建設計画「緑あふれる新県都プラン」

平成25年度実施計画

平成25年6月

秋 田 市

目次

計画の概要	2
「まちづくり」別計画	
1 環境と調和し快適に暮らす緑豊かなまちづくり	3
2 豊かで夢と希望を持って生きる活力あるまちづくり	8
3 安心して健康に過ごす助け合いのまちづくり	10
4 可能性を伸ばし生きがいを持てる文化のまちづくり	14
5 自ら考え主体となって参加する開かれたまちづくり	15
進捗状況	17

計画の概要

1 策定の趣旨

新市の特性を最大限に活かしつつ、市域全体の均衡ある発展と速やかな一体性の確保と市民生活のさらなる向上をはかり、「しあわせ実感 緑の健康文化都市」を実現していくため、「緑あふれる新県都プラン」に掲載された主要事業をまとめ、これを示すものです。

2 計画の期間

本計画の期間は、平成17年度から27年度までの11年間とし、前期6年（平成17年度～22年度）、後期5年（平成23年度～27年度）に区分しています。

3 計画の構成と対象事業

「緑あふれる新県都プラン」の5つの「まちづくり」にある施策ごとに、市が実施主体となって行う事業や市が費用負担・補助を行う政策的事業を掲載しています。

今回は、同プランに掲載する事業のうち、25年度当初に予算化された45事業について掲載しています。

4 計画の実効性と弾力性の確保

計画の推進にあたっては、社会経済状況や市民の行政需要、財政状況等の変化に適切に対応しながら進行管理を行い、計画の実効性と弾力性を確保することが必要です。このため、本計画は、毎年度の事業計画（予算編成）を踏まえて改訂を行っていきます。

「まちづくり」別計画

- 1 環境と調和し快適に暮らす緑豊かなまちづくり
- 2 豊かで夢と希望を持って生きる活力あるまちづくり
- 3 安心して健康にすごす助け合いのまちづくり
- 4 可能性を伸ばし生きがいを持てる文化のまちづくり
- 5 自ら考え主体となって参加する開かれたまちづくり

事業名	全体事業概要	25年度事業概要	H25当初予算 (単位：千円)	うちH24年度か らの繰越額 (単位：千円)
第1章 環境と調和し快適に暮らす緑豊かなまち			4,498,891	1,709,552
第2節 交通体系の整備			224,732	0
バス交通総合改善事業 【バス交通総合改善事業】	郊外部における地域住民の移動手段としてマイタウン・バスを運行するとともに、地域特性や利用状況に応じた公共交通形態の再構築を行い、市民の移動手段の確保と充実を図る。	秋田市マイタウン・バス西部線、北部線、南部線、東部線、笹岡線を運行する。	161,100	
地方バス路線維持対策経費 【地方バス路線維持対策事業】	生活バス路線は、日常の市民生活を支える移動手段として重要であることから、バス事業者に対し運行にかかる経費の一部を補助し、市民の移動手段の確保を図る。	日常生活の移動手段として重要な生活バス路線を維持するため、国、県、市の補助要綱に基づき路線バス事業者に対して助成する。	63,632	
第3節 道路網の整備			445,374	294,467
幹線道路整備事業 割山南浜線 【街路事業 割山南浜線】	割山南浜線は、旧国道7号の秋田大橋を起点とし、旧空港跡地付近で国道7号秋田南バイパスと接続の県道寺内新屋雄和線を終点とする1級河川雄物川と並行する延長2.8kmの都市計画道路である。平成21年度供用開始予定の南部中央線（新都市から秋田大橋まで）と連絡する。幹線道路網のネットワークの形成を図ることにより、地域間の連携強化や交通混雑の緩和に資するため、主に既成市街地以外の都市計画道路の整備を行う。割山南浜線（茨島工区）長さ=620m 幅=16m 旧雄物川横断	市街地以外の都市計画道路割山南浜線を整備する。新屋水門東側の道路築造を実施する。	1,500	

事業名	全体事業概要	25年度事業概要	H25当初予算 (単位：千円)	うちH24年度か らの繰越額 (単位：千円)
橋りょう整備事業 本田橋 【橋梁整備事業 本田妙法線本田橋】	一級河川岩見川に架かる市道本田妙法線本田橋は、雄和田草川地区と四ツ小屋末戸松本、御所野地区とを結ぶ重要な橋であるが、老朽化による鋼材の腐食等による断面減少等に伴い、耐荷力が低下し、道路通行の安全性が確保できないことから架け替えを行う。	本田橋新橋の上部工の工事および取付道路工事を実施する。	301,500	209,000
県施行合併支援関係道路整備事業負担金 【県施行街路事業負担金(合併支援道路関連)】	合併支援に資する県施行の街路事業に対し、整備費用の一部を負担する。(川尻広面線、千秋広面線、新屋土崎線、秋田中央道路)	県が施行する2路線の都市計画道路の整備費用の一部を負担する。 川尻広面線(寺町)(H6-H25)長さ=344m 幅=25m 新屋土崎線(山王)(H15-H25)長さ=980m 幅=22.2-30m 千秋広面線(手形)長さ=540m 幅=25-35m	42,502	23,695
(建)道路改良事業 鹿野戸安養寺線 【道路改良事業 鹿野戸安養寺線】	雄和椿川地内の主要地方道秋田雄和本荘線から県立中央公園、秋田空港等へ連絡する路線の急勾配、歪曲区間を解消する道路改良工事を進める。	河辺と雄和を結ぶ幹線道路の改良工事を行う。長さ=379m	83,872	61,772
道路改良事業 中の沢線 【道路改良事業 中の沢線】	雄和萱ヶ沢地区と由利本荘市大内地域を結ぶ生活幹線道路であり、山間部を抜けるため、急勾配、歪曲区間が多い道路である。安心して安全な道路通行を確保するため、縦断勾配の緩和と一部路線拡幅を行う。長さ=1,000m、幅=6m	法面工・道路改良を実施する。長さ=50m	16,000	
			2,762,866	1,150,348
第4節 市街地の開発整備				
秋田駅西北地区土地区画整理事業 【土地区画整理事業 秋田駅西北地区】	地区面積 5.8ha 事業施行期間 H6年度～H26年度 総事業費 131億円 都市計画道路 3路線 公園整備 1箇所 区画道路 11路線 建物移転 63戸	土地区画整理事業を行う。区画道路築造/建物移転補償/千秋山崎線道路設計等	303,188	140,558

事業名	全体事業概要	25年度事業概要	H25当初予算 (単位：千円)	うちH24年度か らの繰越額 (単位：千円)
秋田駅東第三地区土地区画整理事業 【土地区画整理事業 秋田駅東第三地区】	地区面積45.5ha 事業施行期間 H5年度～H42年度 総事業費 423億円 都市計画道路 9路線 公園 整備 7箇所 区画道路 98路線 建物移転 1,097 戸	土地区画整理事業を行う。都 市計画道路築造/区画道路築 造/建物移転補償/用地取得	2,459,678	1,009,790
			181	0
第5節 住宅環境の整備				
住生活基本計画推進経費 【住宅マスタープラン推進事業】	市民の住生活の安定確保および向上の推進を図るた め、住宅の耐震診断・改修やマンションの適切な管 理に関する講習会等を開催する。	民間住宅の耐震化およびマン ションの適正管理に関する講 習会等を行うとともに、「マ イホーム借上げ制度」の普及 を促進する。	181	
			1,059,087	264,737
第6節 上・下水道の整備				
浄水場施設改良等事業 【浄水場施設改良事業（河辺地域）】	雄和・河辺地区水道施設の整備を計画的に実施す る。	災害に強くより安定的な水道 水の供給を目指し、河辺地域 および雄和地域における浄水 場等基幹施設の電気・機械、 計装、排水処理設備等を整備 更新する。	21,450	
雄和地域送配水管等整備事業 【仁井田・雄和送水施設整備事業】	送水管布設 口径250 長さ=12,763m(四ツ小屋～雄 和浄水場)。口径200 長さ=11,388m(雄和浄水場～清 水木浄水場)。送配水管布設替(雄和平尾鳥地内ほ か)雄和ポンプ場築造。「仁井田・雄和送水施設整 備事業」については、名称を変更して本事業により 実施している。	本事業により不要となった施 設(旧雄和浄水場取水塔)に ついて撤去工事を行う。	139,000	

事業名	全体事業概要	25年度事業概要	H25当初予算 (単位：千円)	うちH24年度か らの繰越額 (単位：千円)
配水管整備事業 【老朽配水管更新事業（雄和地域）】	雄和地域の老朽配水管を更新する。 「老朽配水管更新事業（雄和地域）」については、 「雄和地域送配水管等整備事業」として実施してい たが、平成24年度以降については、市全体の更新計 画に基づき、「配水管整備事業」として実施する。	配水管布設替 長さ=30m。	9,000	9,000
管渠建設事業（未普及解消下水道） 【農業集落排水事業 太平、柳田地区】	太平・柳田地区の公共下水道区域について、農業集 落排水事業に替えて管渠建設事業（未普及解消下水 道）として進める。	管渠布設 柳田字柳田 長さ=6,354m。	749,991	202,191
管渠建設事業（未普及解消下水道） 【公共下水道管渠建設事業（河辺地域）】	認可区域である和田字式田、坂本地区等の汚水管整 備を進めるとともに、未認可区域である和田字宮 崎、神内地区等についても認可を取得し、汚水管整 備を計画的に進める。	管渠建設 河辺和田字式田、 坂本北および諸井字大部地区 長さ=1,470m。	139,646	53,546
			2,580	0

第8節 環境の保全と新エネルギーの活用

自然環境保全・環境学習推進経費

【自然環境保全事業】

本市の自然環境を保全・回復・創出するために必要
な調査や審査、情報提供のほか、市民活動計画で認
定した市民団体の活動の周知・支援を行うるととも
に、本市の多様で豊かな自然環境を環境学習・活動
へ活用する取り組みを進め、環境保全の推進を図
る。また、持続可能な未来を担う環境にやさしい人
づくりを進めるため、子どもから大人までの幅広い
年齢層を対象とした環境学習の場の提供や環境学習
を推進するためのリーダーの育成に努める。

自然環境保全条例に基づき、
多様で豊かな自然環境を保
全・回復・創出するために必
要な調査や情報提供を行うと
ともに、環境学習・活動へ活
用する取り組みを進める。ま
た、環境についてわかりやす
く興味を持って学習する場を
提供するほか、環境学習の推
進に必要な支援を行うことに
より、身近な自然や地域の環
境を大切にす意識を育む。

2,580

事業名	全体事業概要	25年度事業概要	H25当初予算 (単位：千円)	うちH24年度か らの繰越額 (単位：千円)
第9節 資源循環システムの充実			4,071	0
ごみ減量対策事業（家庭系ごみ減量・分別啓発活動）	ごみ処理の現状やごみの減量・分別・リサイクルの必要性に理解を深めてもらうこと、および環境施策への参加気運を高めることを目的に、ごみ減量キャンペーンや町内会などの市民団体を対象とした「ごみ減量・分別説明会」等を開催するとともに、レジ袋削減への取組を促す啓発活動を行う。	ごみ減量キャンペーン、マイバッグづくり講座およびごみ減量・分別説明会等を開催するとともに、レジ袋削減への取組を促す啓発活動を行う。市民からごみ減量のアイデアを募集し、優秀な作品を表彰するとともに、その内容を紹介してごみ減量への関心を高める。また、これまでごみ減量に関する情報が伝わりにくかった市民層（就労者・大学生・子育て中の親子）へ、ごみの減量・分別について、それぞれが取り組みやすい方法の情報提供を行い、啓発する。	4,071	
【一般廃棄物減量事業（ごみダイエット作戦）】				

事業名	全体事業概要	25年度事業概要	H25当初予算 (単位：千円)	うちH24年度か らの繰越額 (単位：千円)
第2章 豊かで夢と希望を持って生きる活力あるまち			70,925	37,000
第2節 貿易の振興			14,474	0
対岸経済交流事業 【海外市場開拓支援事業】	中国、韓国、台湾、ロシア等における販路拡大事業（秋田県貿易促進協会や県などと連携した展示会・フェア等の開催）を実施する。県内企業の輸出有望商品を発掘し、東アジア地域における各商品の有望輸出先調査等を行うことにより、確実な商談機会を設定する。中国南寧市に開設した秋田産品の営業拠点となる「秋田ショップ」の運営を支援する。	中国南寧市「日本園」で秋田産品の営業拠点となる「秋田ショップ」の運営を支援する（運営費・商品輸送代・広告宣伝費の負担金支出、博覧会参加やフェア実施、コーディネーターの配置等。1周年セレモニー開催）。韓国・台湾・ロシアで行われる博覧会やフェア等に参加する。	14,474	
第7節 農林水産業の振興と市場流通システムの整備			56,451	37,000
秋田市農林水産業振興戦略会議運営経費 【秋田市農林水産業振興戦略会議事業】	秋田市農林水産業振興戦略会議を開催し、「農林水産業・農村振興基本計画」および農林水産業の振興施策に関する審議、提言等を得る。	平成27年度までの5ヶ年を計画期間とする「農林水産業・農村振興基本計画（平成23年3月策定）」の進捗管理および本市農林水産業の振興施策などに関する意見・提言を得る。	129	
金足地区農業集落排水事業 【農業集落排水事業 金足地区】	金足地区農業集落排水の管路施設整備を行う。	舗装工 面積=2,000㎡ 管路工 長さ=726m	47,000	37,000

事業名	全体事業概要	25年度事業概要	H25当初予算 (単位：千円)	うちH24年度か らの繰越額 (単位：千円)
浄化槽整備推進事業 【農業集落排水事業 河辺鵜養地区】 【農業集落排水事業 雄和神ヶ村地区】 【農業集落排水事業 雄和繫地区】	<p>公共下水道および農業集落排水などの集合処理区域以外の個別処理区域を対象に、市が設置し維持管理まで行う浄化槽事業を実施し、快適な生活環境の確保と公共用水域の水質保全をはかる。平成18年度に現地調査を行い基本計画を策定し、農業集落排水事業から整備手法を変更した雄和神ヶ村地区、雄和繫地区、河辺鵜養地区を含め、平成19年度から10年間で約800基の浄化槽を整備する。</p>	<p>河辺地域および雄和地域において、計画的な浄化槽の整備を実施する。</p> <p>浄化槽設置 河辺地域：5基 雄和地域：3基</p>	9,322	

事業名	全体事業概要	25年度事業概要	H25当初予算 (単位：千円)	うちH24年度か らの繰越額 (単位：千円)
第3章 安心して健康にすごす助け合いのまち				
第1節 地域福祉の推進				
障がい者プラン推進経費 【けやきのまちのしあわせプラン推進事業】	障がい者のための施策に関する基本的な計画を示した「第4次秋田市障がい者プラン」に基づき、全庁的な施策の推進を図る。将来必要となる障害福祉サービスの量を明らかにするとともに、サービス提供体制を計画的に整備することを目的とした障害福祉計画に基づき各種施策の推進を図る。障害者手帳交付者等へ配付している障がいに関する各種サービス等を記載した冊子「障がい者のためのくらしのしおり」を毎年作成する。	「第4次秋田市障がい者プラン（平成25年度～29年度）」に基づき、障がい者のための施策を推進する。障がい者が将来必要な障害福祉サービス量を明らかにし、サービスを計画的に提供できるよう整備する。「障がい者のためのくらしのしおり」を作成する。	1,000	0
高齢者プラン推進経費 (介護保険事業計画策定経費) 【けやきのまちのしあわせプラン推進事業】	地域における高齢者等の実態を把握し、将来必要な保健福祉サービス等を計画的に整備することを目的として、第8次高齢者プラン(第6期介護保険事業計画)を策定する。	第8次高齢者プラン(第6期介護保険事業計画)策定のため、25年度にアンケートを実施し地域における高齢者の実態把握と基礎データ収集をおこなう。	3,595	
地域福祉計画推進経費 【地域福祉計画推進事業】	概ね小学校区単位の市内38地区ごとに地区ワークショップを開催し、地域全体が連携して取り組む態勢の構築を図る。また、市が作成する災害時避難支援プラン全体計画に基づき、一人ひとりの状況に対応した個別計画を地区ごとに順次作成する。	第2次秋田市地域福祉計画の重点事業「孤立死を出さない地域づくり」「災害時の要援護者の避難支援」推進のための具体的な取組として、地域福祉推進関係者連絡会や地域福祉活動の担い手育成の研修会を開催する。また、避難支援対象者名簿、要援護者把握用リストの更新と各地区の個別計画作成支援を行う。	1,636	

事業名	全体事業概要	25年度事業概要	H25当初予算 (単位：千円)	うちH24年度か らの繰越額 (単位：千円)
第3節 障害者保健・福祉の充実			116,976	0
障がい者交通費補助事業 【身体・知的障害者交通費補助事業】	身体・知的障がい児（者）の社会参加促進のため、バス運賃を無料化する。また、在宅重度身体障がい者の通院時タクシー代の一部を助成する。	身体・知的障がい児（者）の社会参加促進のため、バス運賃を無料化する。また、在宅重度身体障がい者の通院時タクシー代の一部を助成する。	105,700	
精神障がい者交通費補助事業 【精神障害者交通費補助事業】	精神障がい者の継続的な通院加療を図り、社会復帰・社会参加を促進するため、通院および訓練施設への通所のために路線バスを利用する精神障害者保健福祉手帳所持者を対象に、福祉特別乗車証を発行し、バス運賃を無料化する。	精神障害者保健福祉手帳を所持し、通院および通所のために路線バスを利用する者に対し、福祉特別乗車証を発行し、バス運賃を無料化する。	11,276	
第5節 保健体制の充実			7,792	0
健康あきた市21計画推進事業 【健康あきた市21推進事業】	広報、マスメディアおよびホームページ等を活用した啓発活動に努める。また、健康づくり運動を市民運動として定着させるため、健康づくりに関する情報提供や健康フォーラムの開催等により、市民の健康づくりに対する意識の醸成を図る。	「第2次健康あきた市21」に基づき市民の健康増進の推進に努める。	1,494	
健康増進情報システム関係経費 【健康増進情報システム統合事業】	がん検診、予防接種等の受診結果等を一元管理している。また、毎年国へ年齢別受診者数等の詳細な事業報告を行っている。	がん検診、予防接種等の受診結果等を一元管理するとともに、市民の健康増進、受診率向上のため検診受診勧奨通知を作成するなど、システムに蓄積されたデータを活用する。	6,298	

事業名	全体事業概要	25年度事業概要	H25当初予算 (単位：千円)	うちH24年度か らの繰越額 (単位：千円)
第6節 衛生体制の充実			1,600	0
斎場改築事業 【斎場改築事業】	将来の火葬需要への対応と施設・設備の老朽化に伴い斎場の改築を行う。事業期間 H19～H25	周辺家屋の建物等調査（事後）を行う。	1,600	
第7節 医療・救急体制の充実			25,474	0
救急業務高度化推進経費（河辺・雄和） 【救急業務高度化推進事業】	市民が常に高度な救命処置を受けられるよう、救急救命士を養成し救急自動車および高度救命処置用資機材を更新し救急救命体制を整備するとともに、市民による応急手当が救命に反映できるようにAEDの設置促進、応急手当の普及啓発を図る。	雄和救急自動車および高度救命用資器材を更新する。	25,474	
第9節 消防力と防災体制の強化			259,117	52,043
河辺消防署本署改築事業 【消防施設整備関係事業】	老朽化の著しい河辺消防署本署を近隣敷地へ移転改築し、河辺地域の防災拠点として整備することにより、市民の安全安心を確保する。	地質調査、構造設計、省エネ法評価を実施する。	4,800	
土崎消防署本署改築事業 【消防施設整備関係事業】	石油コンビナート災害や水難救助等に対応する車両と資機材を集中管理し、各種訓練施設および快適な勤務環境の整った庁舎に土崎消防署本署を改築するものであり、併せて防災拠点としての機能を持たせるものであり、H25.5開署を目指し各種工事を実施中である。	本体工事、旧庁舎解体、庁舎事前・事後調査を実施する。	185,592	52,043

事業名	全体事業概要	25年度事業概要	H25当初予算 (単位：千円)	うちH24年度か らの繰越額 (単位：千円)
車両整備経費(河辺・雄和) 【車両整備事業】	消防車両のうち、経年劣化した消防車両を計画的に更新整備する。経常的に支出を伴うものであるが、消防力の強化と機械装備の近代化、安全性の確保のため、計画の円滑な推進を目指すものである。	化学消防ポンプ自動車(秋田南化学小隊)の更新を行う。	55,500	
車両整備経費(非常備)(河辺・雄和) 【車両整備事業(非常備)】	老朽化の著しい小型動力ポンプ積載用自動車の更新整備を行い、災害対応力の強化を図る。	上三内班の小型動力ポンプ積載車更新を行う。	2,432	
防災行政無線移動系通信システム整備事業 【防災行政無線整備事業】	大規模災害に備え、避難、救助などの防災活動が迅速に行われるように、災害時でも通信回線の制限等に影響されない防災行政無線(デジタル式移動系)を構築する。	防災行政無線移動系通信システム整備の実施設計を行う。	10,793	

事業名	全体事業概要	25年度事業概要	H25当初予算 (単位：千円)	うちH24年度か らの繰越額 (単位：千円)
第4章 可能性を伸ばし生きがいを持てる文化のまち			233,909	142,500
第1節 学校教育の充実			142,500	142,500
中学校増改築等事業（雄和中学校） 【小・中学校増改築等事業（雄和地域）】	老朽化が著しい校舎、体育館を計画的に改築する。	校舎、体育館、武道場を建設する。既存校舎等を解体する。	142,500	142,500
第3節 社会教育の充実			86,222	0
児童館等整備事業 【児童館等整備事業】	児童館等が整備されていない小学校区（太平、山谷、上新城、豊岩、下浜、種平、戸米川）に児童館等を整備し、未設置学区を解消する。また、既設児童館等の大規模改修・改築については、建設されてからの経過年数、本体の老朽化に伴う損傷の程度および施設の利用状況に応じて改修、改築計画を進める。	既存の上北手小学校内の児童室の利用児童が年々増加し、安全な利用が困難になってきていることから、新に学区内に上北手児童館を建設する。	86,222	
第5節 市民文化の振興			5,187	0
史跡秋田城跡歴史資料館（仮称）整備事業 【民俗資料館等整備事業】	国指定史跡秋田城跡の調査研究成果の公開・活用の総合拠点施設となる歴史資料館を建設し、市民の郷土学習の場として、また、観光資源としての活用を図る。	秋田城跡歴史資料館（仮称）の基本・実施設計を行う。	5,187	

事業名	全体事業概要	25年度事業概要	H25当初予算 (単位：千円)	うちH24年度か らの繰越額 (単位：千円)
第5章 自ら考え主体となって参加する開かれたまち			2,369,678	49,823
第6節 行政改革の推進と行政能力の強化			2,369,678	49,823
東部市民サービスセンター（仮称） 整備事業 【庁舎・支所等総合整備事業（仮称）東 部市民サービスセンター整備事業】	住民自治の充実をめざす市民協働と都市内地域分権の拠点施設の一つとして東部市民サービスセンター（仮称）を整備し、平成27年春に開設する。市民サービスセンター開設に伴い、東部公民館は廃止・解体し、跡地に広場を再整備する。	平成27年春の開設に向けて、東部市民サービスセンター（仮称）の建設工事に着手する。事前家屋調査、本体工事、広場再整備基本プラン策定、事務費ほか。	84,933	4,526
南部市民サービスセンター（仮称） 整備事業 【庁舎・支所等総合整備事業（仮称）南 部市民サービスセンター整備事業】	住民自治の充実をめざす市民協働と都市内地域分権の拠点施設の一つとして南部市民サービスセンターを整備する。御野場地域センターと南部公民館の改築により南部地域の市民サービスセンターの機能を確保する。	（仮称）南部市民サービスセンター建設工事の進捗管理および備品購入等を行う。開設に向けた庁内調整、地域づくり組織の設立支援および指定管理者の指定を行う。	763,688	45,297
（建）戸籍システム運用事業 【戸籍事務等電算化事業】	和紙原本等で保管している戸籍をすべてデータベース化し（現在戸籍は文字入力、除籍はイメージ保存）、コンピュータにより管理・運用する。電算化前は、届出があると戸籍を保管している管轄へ届書を送し記載処理を行っているものが、電算化後は、連絡所や地域センターを除く全ての戸籍を取り扱う窓口で記載を行えるため、より迅速な対応が可能となった。また、自動交付機からの戸籍謄抄本の交付を図った。	戸籍システムの円滑な運用を図るため、定期点検および保守等により維持管理を行う。	34,575	

事業名	全体事業概要	25年度事業概要	H25当初予算 (単位：千円)	うちH24年度か らの繰越額 (単位：千円)
庁舎建設事業 【庁舎・支所等総合整備事業 秋田市庁舎 新築事業】	<p>現本庁舎等が抱える耐震性の不備、老朽化、市民サービスの低下、バリアフリー化への対応の不備、事務効率の低下および防災拠点施設としての機能不備等の解消のため、分館を有効活用しつつ、新庁舎を建設する。</p> <p>22年度：基本構想 23年度：基本設計 24年度：実施設計 25年度：新庁舎建設(着工) 27年度：新庁舎建設(竣工)、現庁舎解体、分館改修 28年度：外構整備(工事完了)</p>	<p>実施設計に基づき新庁舎建設工事に着手する。また、建設工事に先立ち、既存の立体駐車場等を解体するとともに事前建物調査を行う。</p>	1,452,958	
電子入札運営事業 【電子入札システム構築事業】	<p>入札制度の公平性、透明性の向上をはかるため、平成21年度に更新した電子入札システムを運用する。電子入札においては、インターネット上で入札情報の提供や指名業者への通知、業者の入札書の提出を行うとともに、入札結果を自動的に開札し公表する。</p>	<p>電子入札システムの安定的な運用をはかるととも、次期システムに更新する。</p>	32,549	
緑あふれるまちづくり基金積立金 【合併市町村振興基金設置事業】	<p>緑あふれるまちづくり基金への積立金</p>	<p>緑あふれるまちづくり基金への積立金</p>	975	

今年度は骨格予算だったため、「H25当初予算額」欄には、6月補正予算を含んで記載しています。

進捗状況

	事業数	事業費
「緑あふれる新潟都プラン」に掲載する主要事業	119	950億円(1)
25年度実施計画	45	75億9,059万3千円
(再掲：河辺地域関係事業)	(7)	(2億5,862万4千円)
(再掲：雄和地域関係事業)	(11)	(7億8,460万円)
参考		
24年度実施事業(うち終了事業5)	(49)	(97億9,470万1千円)

1 「緑あふれる新潟都プラン」策定時の財政計画における平成17年度～27年度の事業費の合計金額であり、各年度の事業計画の決定状況によって変動します。

24年度末現在の進捗状況は、事業数ベースでの着手率は87.4%になります(参考値)。